

2019年10月10日

SUBARU「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」において 6年連続の第1位を受賞

SUBARUは、公益社団法人日本証券アナリスト協会による「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」(2019年度)において、自動車・同部品・タイヤ部門(評価対象企業20社)の第1位に選定されました。当社の第1位受賞は6年連続6回目となります。

本選定は、企業情報開示の向上を目的に1995年度から毎年実施されており、今回25回目を迎える表彰制度です。各業種の証券アナリストが、「経営陣のIR姿勢、IR部門の機能、IRの基本スタンス」、「説明会、インタビュー、説明資料等における開示」、「フェア・ディスクロージャー」、「コーポレート・ガバナンスに関連する情報の開示」、「各業種の状況に即した自主的な情報開示」の5項目について評価し、優良企業を選定します。

SUBARUは、“お客様第一”を基軸に「存在感と魅力ある企業」を目指すことを経営理念として掲げています。これからも世界で事業を展開する企業としての責任を果たしながら、IR活動においても、広く公平に質の高い企業情報を提供することで、株主・投資家の皆様に当社への理解を一層深めていただけるよう活動を推進していきます。

公益社団法人日本証券アナリスト協会「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」

<https://www.saa.or.jp/standards/disclosure/selectiont/index.html>

ディスクロージャー
2019年度 優良企業



 公益社団法人
日本証券アナリスト協会
The Securities Analysts Association of Japan